

## 第18回福島家庭裁判所委員会議事概要

### 1 日時

平成24年6月6日(水)午後1時30分～午後3時

### 2 場所

福島家庭裁判所3階会議室

### 3 出席者

黒川和明，今野博美，佐藤一夫，佐藤公美，富田 哲，布施雄士，村上謙介，  
渡辺和子(敬称略，五十音順)

### 4 開会等

- (1) 開会宣言
- (2) 委員の新任及び紹介
- (3) 委員長あいさつ

### 5 議事及び質疑応答の要旨( 委員， 説明者)

- (1) 東日本大震災後1年を経過して 事件の動向と裁判所の取組 について

東日本大震災後1年を経過し，事件の動向と裁判所の取組について説明した。

相続放棄の増加が目立ったということであるが，遺産分割や遺産分割に伴う特別代理人選任等は増えておらず，相続放棄だけが目立って増加した原因について分析していたら教えてほしい。

分析は行っていないが，相続放棄は3か月という熟慮期間や特例法による期限があることも影響していると推測される。

放射能事故により家族関係が変化している。この変化を原因とする調停や訴訟の増加傾向はないのか。

個別の申立ての原因について，統計を取っているわけではないため，数値としては分からない。

(2) 防災訓練の実施について

裁判所で行われた防災訓練について説明した。

防災訓練で、職員等はどこに避難したのか。

福島家庭裁判所仮庁舎の玄関前に、地方裁判所職員とともに避難した。

裁判を行っている最中に大規模な地震が起こった場合、期日の取扱いはどうなるのか。すぐに中止となるのか。

裁判の進行については、担当裁判官の訴訟指揮に委ねることとなる。地震の規模によっては、期日を中止する場合も出てこよう。

(3) 新庁舎建設工事の進捗状況について

本庁新庁舎建設工事の進捗状況について説明した。

6 次回期日の指定

平成24年11月7日(水)午後1時30分

7 閉会